



洗足学園中学高等学校 78 回生 (2020 年度中学 1 年生) 学年通信 Vol.3 (2020 年 6 月 9 日発行)

初めての登校日

去る 6 月 5 日(金)に、中学 1 年生は入学以来初めての登校日を迎えました。ご入学されてから 2 か月、ようやくお嬢様方をお迎えすることができ、教職員一同、喜びに包まれました。先週末にお嬢様方からお寄せいただきました感想の一部をご紹介します。なお、今週 6 月 12 日(金)は、アイスブレイクを中心としてお嬢様方のさらなる交流を図っていく予定です。今週もお嬢様にお会いできることを、学年団一同、心から楽しみにしております。



お嬢様方の感想

- ・友達ができるか不安だったけど、みんな、話しやすそうな雰囲気だったので早速友達をつくることができました！思ったより楽しかったので残り半分の人とも早く会いたいです。
- ・皮靴で登校だったので少し疲れました。しかも昨日は暑かったのでバテそうでした。とにかく疲れました。
- ・制服を着てリュックを背負って学校に行けて楽しかったです。あと、慣れない革靴で足がとても痛くなりました。かかとの皮がむけちゃいました。☹
- ・初めての登校で緊張したけど、授業では、みんなで自己紹介をしあったり、「21 分の〇」クイズをしたりして、友達のことを知れてよかったし、とても楽しかったです。まだ、なかなか友達と一対一で話すことはないと思うけど、少しずつ距離を縮めて行って、仲を深めていきたいなと思います。
- ・受験が終わって初めての校舎に登校して、この学校に通うんだという自覚がわき、とてもワクワクしました！
- ・初めてクラスメイトに会えてうれしかったです！もう友達を作って学校と一緒に帰りました！はやくまた学校に行きたいです！
- ・最初はすごく緊張していて、静かだったけど、だんだん慣れて、あまり緊張しなくなりました。
- ・もっと時間が欲しかったけど、楽しかったです。改めて中学生になった感じがしました。
- ・顔も一度も見ていなかったのがとても緊張しましたが、同じ趣味を持っている人などがたくさんいて少しほっとしました。またクラス全員に会えるのが楽しみです。
- ・短い時間で多くの事を知る事ができ、学校に実際に行けることの素晴らしさを感じました。学校の決まりについて先生がいつでも相談して良いと言って下さり、安心しました。
- ・登校してクラスメイトに会えたので、一人心細かった気持ちがなくなった。もっとたくさんクラスメイトと交流をしたい。
- ・校舎がすごくきれいで 6 年間を新しい友達や先生と過ごせるのが楽しみです！
- ・新しいクラスメイトと会えて、学校の雰囲気も知ることが出来て、良かったです。早く普段通りに学校に行けるようになってほしいです！

- ・これまでネットを通してでしか見られなかった先生方に生で会えたり、クラスメートの自己紹介を聞けたりしたのが嬉しかったです。
- ・先生たちが出迎えてくれたのがちょっと恥ずかしかったけれど、とても嬉しかったです。
- ・とても緊張しました。みんなと仲良くできるか不安です。
- ・みんなマスクをしていても、すこし顔を合わせることができて嬉しかったです。
- ・新しい友達ができなくて少し悔しかったです。
- ・生徒手帳とブックマークが洗足生だけのものだと思うと、とてもうれしかったです。
- ・洗足の雰囲気がよくわかりました。制服を着て登校することで、改めて自分が中学生になったんだと実感できました。
- ・ようやく洗足に通うのだなあって実感がわいてきました。
- ・はじめは静かだなあ、と思いましたが、アイスブレイクや先生方の面白い自己紹介があり、笑顔が見えたことが嬉しかったし、自分もちろん笑ったので、とても楽しかったです♪
- ・自己紹介の時にめちゃくちゃ緊張しました。(時々ぴくぴくっと震えが…w)
- ・行きと帰りの電車が一番緊張しました。クラスメイト(全員じゃないけれど)に会えて嬉しかったです。
- ・クラスメイトの顔が見ることができて嬉しかったです。でも帰りの電車で眠ってしまい乗り過ぎてしまったことが辛かったです。
- ・たくさんの先生方が朝、拍手をしながら出迎えてくださって感動しました。
- ・すごくすごく緊張しました。先生たちが明るい方達で学校に行ったら元気をもらえそうだなと思いました。
- ・初めてクラスメイトの顔を見ることができて新鮮な気持ちだったけれど、それ以上に緊張してしまって自己紹介の時にうまく喋れず心残りがあります。
- ・まだ緊張していたけど学校に入った時から先生方があたたかく迎えてくださったので、すぐ緊張をほぐすことができました。クラスメイトの顔も知れてとても楽しかったです。
- ・クラスメイトや先生方のことをたくさん知れて、とても楽しかったです！早くみんなで授業を受けたいと思いました。
- ・初めてだったけど意外に緊張しませんでした。
- ・自己紹介とかできて、楽しかったです。ただ、私はちょっと人見知りなので、もっとみんなと喋りたいなーとか思いました。
- ・久しぶりに家族以外の人と会って、クラスメイトのことも知れて良かったです。
- ・とっても楽しかったです！！初めて制服を着て外に出たので新鮮な感じでした！自己紹介の時にものすごく緊張してしまって、家に帰ってあの時もっとまともな質問すればよかったな…と後悔しました(笑)新しい友達ができなかったのがちょっと悲しいです。前半の出席番号の人たちとも仲良くなれたらいいです。
- ・緊張でガッチガチでしたが、趣味が合いそうな方がいたので良かったです。
- ・喋れる機会は少なかったけどとても楽しかったです。
- ・家から学校まで電車に乗って一人で、登下校するのは初めてだったので、とても緊張して、疲れました、、、。でも、いつも同じ授業を受けているクラスの半分みんな、そして先生方と会えたことがとても嬉しかったです！



定着度確認テストを終えて

5月25日(月)から27日(水)までの3日間、定着度確認テストを実施いたしました。このテストは、WEBを利用した授業で学習した内容について、どの程度身につけているかを生徒、教員ともに確認するためのテストです。理解度の目安として目標点をお伝えいたしますが、入学後初めての大きなテストでもあり、慣れない形式での受験でもありましたので、目標点に達していないからといって過度に心配する必要はありません。お嬢様方には、テストの結果がすべてではなく、結果を踏まえて普段の授業への取り組み方やテストへの臨み方を工夫していくことが大切だとお伝えしています。教科担当者や学年団でも、テストの結果を踏まえて、今後の学習指導について対策を考えているところですので、ご安心ください。

【英語】(一般生)

今回のテストはbe動詞、一般動詞、単数と複数など、英語習得に向けて基礎となる単元が範囲でした。オンラインでのテスト実施や英語でのタイピングなど慣れないことばかりだったと思いますが、定着度確認テストの前に行った2度の単語テストから自分自身の課題を認識し、しっかりと対策ができた生徒が多い印象を持ちました。アンケートでも、「私はこのテストに向けて一生懸命勉強した」という問いに対し、「とてもそう思う」と答えた生徒が48%、「そう思う」と答えた生徒が41%で、とても頼もしい結果となりました。英語のテストの目標点は70点ですが、点数に一喜一憂せず、課題の「直しノート」に取り組み、復習をしっかり行っていただきたいと考えています。直しノートの取り組み方については、お嬢様方には「もう一度同じテストを受けたら100点が取れるか」を自問自答し、「Yes!」と自信を持って答えられるように復習をしてくださいとお伝えしてあります。同じテストをオンライン上で何度も受けられるように公開していますので、ぜひご活用ください。授業が再開しましたら、定期考査は筆記で行います。この対策も含め、しっかりとサポートして参りますので引き続き、前向きに楽しく英語学習を続けていただきたいと思えます。

【英語】(帰国生)

Returnee English exams for both the Regular and the Advanced classes consisted of questions that asked students about vocabulary, grammar, and the texts and keywords taught in class. For the final section of the exam, students were asked to write paragraph-long responses that received a grade and a comment from the teacher. We have instructed students to look over these comments carefully as they begin to move into writing essays and other long writing assignments.

【代数】

今回のテスト範囲は、「正の数・負の数」でした。精解問題集は量が多く、苦戦しているお嬢様の姿を見かけたかもしれません。さらに5月上旬の連休中にもテキストを配布し、課題に取り組んでいただきました。課題量が多いと感じた方もいたことと思いますが、例年の中学1年生と同じくらいの量に取り組んでいただきました。通常、定期考査では8割を目標としています。8割とは、教員が伝えたいことの10個中8個を完全に理解している状態です。8割まで理解しないまま次の単元に進むと、さらに理解度が下がってしまいます。そのような意味で、今回の定着度確認テストでも、8割は目指そうとお嬢様方にはお伝えしました。

とは言え、今回はWEBを利用した授業しか受けておらず、テストもオンラインで慣れないことばかりでした。今回は結果に目を向けるのではなく、補強しておいた方がよいところを見つけてもらえれば十分だと考えています。ご家庭でも点数が80点を超えたかどうかではなく、どの部分の間違いが多かったのかを考えるよう見守ってくださればと思います。代数では、第1章章末テスト、定着度確認テストのそれぞれの後に、希望制でのチャレンジテストを実施いたしました。受験資格は「チャレンジテストまでしっかりと復習できる人」でしたが、多くの生徒がチャレンジしてリベンジできたのではないかと思います。不安のある方もいるかと思いますが、登校しての授業が再開した後にしっかりとフォローしていきますのでご安心ください。

【幾何】

今回のテスト範囲は、「作図」でした。代数と同様に精解問題集に取り組んでいただきましたが、作図の自己採点は正確性に欠けてしまう面もあります。細かなノートの取り方や途中式の書き方については、登校しての授業が始まってから指導していきますので、ご安心ください。目標点ですが、代数同様8割としています。結果を分析したところ、教科書をもう少ししっかりと読んでほしいと感じました。精解数学の教科書は大変よく作られていて、一人で自習できる仕様になっています。伝えたい内容は、すべて教科書に記されています。「半直線 AB」か「半直線 BA」か、または「対称移動」か「線対称」かなど、何となくではなく、一つ一つを正確に理解する姿勢を中学1年生のうちに身につけてほしいと考えています。これは幾何に限らず、学ぶ姿勢として大切なことです。

幾何はしばらく、小学校の算数で学んだことを掘り下げのような内容が続きますが、算数の得意・不得意に関係なく、興味を持って幾何に取り組んでもらえるような工夫をしていきます。

【国語】

国語の定着度確認テストは、テスト時間中は送付した解答用紙に書き込むという、通常の定期考査の形を採りました。今後のテストの形式に早く慣れてもらうためです。そして、漢字の問題（10点分）を除く、90点分の答案を、テスト実施日の17時までに Google Forms に入力してもらい、それをもとに90点満点で採点を行いました。また漢字の問題については、模範解答送信後に自己採点を実施し、そちらも入力していただきました。

全体的にいえば、きわめて良好です。配信授業で勉強した範囲についてはしっかりと理解して、重要事項は確実に覚えているように感じられました。初見問題にも十分対応できており、中学入試の受験勉強で培った力が発揮されたと思います。目標点は、90点中70点です。

ただし、初めての大きなテストということで、古典常識や漢字などで準備不足と思われる答案もあり、そういった問題に関しては復習を徹底しておくことが望めます。

【社会】

〔総合社会（世界）〕

今回の定着度確認テストでは、授業初週に学習したSDGs（持続可能な開発目標）と、地理分野（地球の姿や時差など・世界の気候・世界の宗教）について、50点中40点をひとつの目標点数として出題しました。お嬢様方の感想を見てみると、細かな気候区分の学習が追い付いていないというものが目立ちました。今後の地誌（地域）学習のなかで、繰り返し復習していくことですから心配しないようにと伝えてあります。覚えるべき事項については、何回も覚えて、忘れてはまた覚え……と重ねていくことで記憶として定着していきます。外出が難しい昨今ですが、世界の諸地域に思いを馳せ、楽しく学習を進めていくことができるよう、サポートして参ります。

〔総合社会（日本）〕

今回の範囲は、地理分野に関しては日本地理全般（九州地方～北海道地方）、歴史分野については「歴史の流れと時代区分」「人類がたどった進化」「縄文から弥生への変化」でした。全体的にとっても丁寧に勉強できていたように感じます。今回のテストでは50点中40点を目標としています。お嬢様方には、間違えた箇所について必ず復習し、知識を整理しておくように伝えていきます。

総合社会（日本）では、2年間かけて日本の歴史を学習していきます。プリント・教科書・資料集が主軸となります。細かい知識より、流れを重視し、語句を覚えるだけの勉強ではなく、要点を整理する力、出来事を文章で説明する力を身に付けられるように指導して参ります。



【理科】

〔物理化学〕

今回のテストでは、光・音・力について万遍なく出題し、WEB 授業期間中にスタディサプリや自宅演習プリントで学習した内容の定着度を測れるような問題としました。お嬢様方の解答からは、多くの方がよく復習できており、学習内容がしっかりと身につけていることが伝わってきました。目標点は 50 点中 40 点です。お嬢様方には、今回のテスト問題は基礎的な内容ですので、間違えた問題についてはよく復習するようにお伝えしています。また、間違いが少ない場合でも、問題集の応用演習に挑戦するなどして、理解に磨きをかけてほしいと考えています。

〔生物地学〕

出題範囲は、「細胞」「花」「葉」「光合成と呼吸」でした。初めてのテストということで、テスト前の学習内容すべてではなく範囲を狭めて出題しました。残りの内容については、次のテストにて出題予定です。今後の学習につながる部分を中心に基本的事項を出題しましたが、結果からは、この範囲については多くの方がよく理解していることがうかがい知れました。今回の範囲では、植物に関する内容は中学受験で多くの方が学習済みであるのに対し、細胞に関する内容は初めて学習する人が多かったと思われます。目標点は 50 点中 40 点ですが、合計点が目標点に達していても、細胞に関する理解が不十分だった場合には注意が必要です。細胞の学習は、今後の学習でも特に重要です。早いうちに基礎的事項を定着させられるように指導していきます。